

## 公募案内（特任助教もしくは特任講師）

令和6年3月22日

所属*	理学院
職名*	特任助教もしくは特任講師
人数*	1名
専門分野	重力波物理学（実験）
職務内容*	東京工業大学理学院物理学系の宗宮准教授と共同で、重力波望遠鏡の開発研究をする。研究テーマは指定しない。年間の半分程度は東工大で研究に従事し、半分程度は豪州キャンベラにあるオーストラリア国立大学(ANU)で研究に従事する。本研究は日豪人材交流プログラムの一環であり、日本から豪州を訪問する研究者のコーディネートをする役割を担う。研究内容の詳細は下記を参照のこと： <a href="http://www.gravity.phys.titech.ac.jp/aspire/research.pdf">http://www.gravity.phys.titech.ac.jp/aspire/research.pdf</a>
応募資格*	博士の学位を有し（着任時まで博士の学位を取得見込みの方を含む）、本研究と関連する専門分野の業績を有する方
勤務予定地*	大岡山キャンパス（最寄り駅：大岡山もしくは緑ヶ丘）
勤務時間等*	裁量労働制（みなし勤務時間：1日7時間45分、週38時間45分）
任期*	最長で令和11年3月31日までとする。 ただし、本学有期雇用職員就業規則第7条による
試用期間	なし
給与*	特任助教：月給45～55万円（年俸制540～660万円） 特任講師：月給55～65万円（年俸制660～780万円） ※2,4年目に昇給の機会あり
社会保険等*	厚生年金，共済（短期），雇用保険，労災保険
雇用主*	国立大学法人東京工業大学長
着任予定*	令和6年8月1日以降，できるだけ早い時期
応募締切*	令和6年5月31日
選考方法	書類審査ならびに面接 書類選考の後，面接，セミナー等をお願いする場合があります。面接等に伴う旅費等の経費は自己負担でお願いします。
応募書類*	1. 履歴書（指定様式，以下のURLからダウンロードすること。高卒以上の学歴，職歴，賞罰・処分歴等，受賞歴，電子メールアドレスなど）

	<p><a href="https://tokyotech.box.com/shared/static/17uezebnbgv62kr0vqvuo61o7ztz-zzo7.docx">https://tokyotech.box.com/shared/static/17uezebnbgv62kr0vqvuo61o7ztz-zzo7.docx</a></p> <p>2. 業績調書：①学術論文（査読有），②国際会議論文，③解説・著書</p> <p>3. 主要原著論文別刷り3編以内</p> <p>4. 競争的研究資金及び外部研究資金の獲得実績</p> <p>5. 研究の実績および着任後の研究構想（書式任意，2ページずつ）</p> <p>6. 英語力を示す資料（TOEIC、TOEFL、英検の実績、留学経験など）</p> <p>7. 参考意見を伺える方（2名）の氏名，所属，および連絡先</p> <p>8. 希望する職位（特任助教もしくは特任講師）</p>
書類提出方法*	<p>Email で下記宛先まで提出すること：</p> <p>koubo2024B@gw.phys.titech.ac.jp</p>
問合せ先*	<p>東京工業大学理学院物理学系准教授 宗宮健太郎</p> <p>連絡先 E-mail: aspire@gw.phys.titech.ac.jp</p>
その他*	<p>1. 応募書類に含まれる個人情報は国立大学法人東京工業大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p> <p>2. 東京工業大学では、多彩な人材を確保し、大学力・組織力を高めるため、全ての研究分野において外国人や女性の参画する均等な機会を確保します。</p> <p>3. 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）</p> <p>4. 外為法に基づく特定類型該当性の確認あり</p> <p>5. 令和6年秋を予定している東京医科歯科大学との統合により、新大学においては労働条件変更の可能性があります。</p> <p>6. その他公募に関する事項は下記ページをご参照ください。</p> <p><a href="https://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php">https://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</a></p>